

適性評価及び島根県の担当者による面接について

(1) 適性評価

志願者は、指定医療機関で医療体験活動を行い、適性評価を受けてください。その評価内容は合否判定の参考とします。

① 指定医療機関における適性評価

指定医療機関において、少なくとも合計5日以上の医療体験活動を行い、医療体験活動記録と感想文を提出し、当該医療機関の担当者（病院長、診療所長等）の適性評価を受けてください。

② 医療体験活動について

ア 医療体験活動プログラム

指定医療機関において、それぞれ独自のプログラムが提供されます。

イ 医療体験活動記録

所定の様式で、1日毎に作成し、担当者に提出してください。

ウ 医療体験活動についての感想文

所定の期間の医療体験活動を行い、その感想文を所定の用紙に800字程度で記載し、指定医療機関の担当者に提出してください。

エ 医療体験活動記録、感想文用紙は、各機関の担当者から配付されます。

オ 怪我等に備え各自で保険に加入してください。

カ 前年度に次の選抜試験に出願するため医療体験活動あるいは医療福祉体験活動を行い、適性評価を受けている場合は、医療体験活動を省略することができます。

(a) 緊急医師確保対策枠推薦入試

(b) 地域枠推薦入試

医療体験活動指定医療機関

医療体験活動は下記の医療機関において実施します。各志願者の受入医療機関は、島根大学医学部学務課入試担当において決定します。

実施期間	指定医療機関	所在地
令和元年11月25日(月)～29日(金)	雲南市立病院	雲南市大東町
	大田市立病院	大田市大田町

※各志願者の受入医療機関は、島根大学医学部学務課入試担当において決定します。

(2) 島根県の担当者による面接

志願者は、島根県の担当者による面接を、本学が指示する期日に受けてください。

この面接は、志願者が島根県の医療に貢献したいという強い意志を持っていることを確認すると

ともに、医師となるにふさわしい資質を備えているかを多面的に見極めるために、関係者により行うものです。面接内容は合否判定の参考とします。

面接期日：令和元年11月30日（土）

（3）申し込み

志願者（令和2（2020）年度学生募集要項公表後に医療体験活動及び島根県の担当者による面接の実施を希望する者）は、島根大学医学部学務課入試担当まで電話連絡の上、本学所定の用紙（「医療体験活動申込書」）により、郵送又はFAXにより申し込んでください。

（本学所定の用紙は、ホームページからダウンロードしてください。）

掲載ホームページアドレス <https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>

申込期限は、令和元年10月31日（木）午後5時とします。これ以降は受け付けませんので、志願者は早めに送付してください。

その他、緊急医師確保対策枠推薦入試に関する質問は、すべて下記に問い合わせてください。

島根大学医学部学務課入試担当	電話 0853-20-2087	FAX 0853-20-2079
	E-mail : nyusi@med.shimane-u.ac.jp	